



農園だより

金子農園

2019年冬号(1月)

E-mail outou@ms5.omn.ne.jp

あけましておめでとうございます。
 平年に比べ雪の少ない山形でございます。正月休みはのんびりにとって、出たお腹を
 ひんめるのが大変そうです。(5-7川 汗)
 別紙案内を致しましたが、今年より当農園を法人化します。これからは、株式会社金珠園
 となり、お米の用紙等、順次名前を変更し発行。皆様により満足していただけるよう
 更なる取り組みを実施してまいります。これからどうぞ宜しくお願い申し上げます。
 皆様のお笑顔で幸せいっぱい御年になりますように

お米



当農園のお米づくりへの姿勢が認められ…といいますが、今後の成長を期待され？
 県の認定する『つや姫マイスター』に任命されました。
 また昨年に引き続き、新品種『雪若丸』の県の展示園場として生育調査などが当農園の園場で実施されることになりました。



紹介する機会がありませんでしたが、昨年、地元 JA 広報紙の表紙になりました。



さらなる美味しさ向上を目指し、今年から新しい肥料に。NPK含有比
 10:10:10⇒10:12:14
 美味しさ成分UP↑↑



今月の表紙 伝えたい、この想い

金子さんご家族 (高島町一本柳)

今月号は、高島町の金子さんご家族をご紹介します。金子さん一家は、和太郎さんと公子さん、和徳さんとひとみさんご夫婦、結哉くんと恵登くん兄弟、97才を迎えたしづさんの7人家族です。
 水稲14畝を栽培していて「つや姫」「はえぬぎ」「あきたこまち」に加え、今年から「雪若丸」も70%手掛けています。経営の柱を増やそうと十数年前から果樹にも取り組み、サクランボや西洋梨「ラ・フランス」のほか、「あかつき」

「川中島白桃」「黄金桃」など7種類のモモを栽培しています。
 和徳さんは「米も果物も誰よりも甘くておいしい農産物を作りたいと思っています。『おいしいは笑顔をつくる』がわが家のキャッチフレーズです」と意気込みを語ってくれました。皆さん口々に「家の子どもたちは土いじりが大好きで、シャベルを持つと真剣そのもの。将来は農業を継いでくれることを今から楽しみにしています」と話してくれました。



後列 結哉くん、和徳さん、恵登くん、ひとみさん
 前列 公子さん、和太郎さん、しづさん

さくらんぼ・ももコーナーは今回お休みです

さくらんぼ

□今年農園案内パンフレットをつくる予定です。春前に取り組みたいと考えております。できましたら皆様にご案内致します。
 □また秋～冬前を目安に当農園のホームページを作成したいと考えております。御要望などございましたらお気軽に御連絡ください。これからもどうぞ金子農園をよろしくお願い申し上げます。



おまけ：農園付近の景色
 谷地地帯にある白竜湖：県指定天然記念物

